

千葉県中小企業団体事務局責任者協会機関紙

第9号

発行 千葉県中小企業団体事務局責任者協会
住所 千葉市中央区富士見2丁目22番2号
千葉中央駅前ビル3階
千葉県中小企業団体中央会 工業連携支援部内
TEL 043-306-2427 FAX 043-227-0566

事務局責任者協会だより

組合・企業視察研修を開催しました

事務局責任者協会だよりの第9号を刊行できましたことを、関係各位に心より感謝申し上げます。

さて、去る12月2日(金)に、本協会と千葉県中小企業組合士会との合同による「組合・企業視察研修」を開催し、本協会の会員である「船橋総合卸商業団地協同組合」様、同じくふなばしインタックス協同組合様の理事長の会社である「しのはらプレスサービス株式会社」様の2ヶ所を訪問させて頂きました。

船橋総合卸商業団地協同組合様では従来の委員会活動の他、3月の震災を受けて設置した災害対策特別委員会での取り組みなど、組合活動について説明を受けた後、同

団地の特徴である連棟式の事務所兼倉庫を視察させて頂き、しのはらプレスサービス株式会社様では最新の設備機械や同社オリジナル商品についての実演・解説の他、若手社員の育成、モチベーションの維持・向上、そして、情報の共有化への取り組みについて説明していただきました。

事務局責任者協会は来年、節目となる設立5周年を迎えます。様々な事業を通じて、会員の皆様の組合運営及び組合員企業の経営支援に関する有用な「情報」を発信するとともに、「人的」ネットワークの構築に寄与できるよう努力して参りますので、今後ともよろしくお願いたします。



組合・企業視察研修

▲しのはらプレスサービス株式会社にて

◀船橋総合卸商業団地協同組合にて

千葉県電機商業組合

専務理事 熊澤 達夫

【組合の概要】

所在地 千葉市中央区末広2・1・18
電話 043・263・4354
設立 昭和38年10月
(千葉県家電流通業界・唯一の認可団体として設立)

理事長 佐々木 義
組合員 623名(理事29名 監事3名)

出資金 44,991千円

主な事業 教育指導/情報収集と提供/業界に関する調査研究/福利厚生事業/家電に関する共同受注/家電製品の共同購買/保管運送事業

沿革 昭和2年千葉県ラジオ電器商業組合設立。昭和25年千葉県ラジオテレビ電気共同組合を経て昭和38年中小企業団体法に基づく認可団体として設立。県下に24支部を設置している。

URL <http://www.chukai-chiba.or.jp/cds/>

【設立の背景】

昭和30年代、三種の神器としてテレビ・冷蔵庫・洗濯機を筆頭に家電ブームが到来すると、家電メーカーはこぞって販路拡大のための自系列店づくり(地域家電店の系列化)に奔走し、シェア拡大競争は激化しました。昭和35年のカラーテレビの発売が高度成長期と重なり、家電業界は黄金時代を迎え、物があれば何でも売れる時代となりました。一方で、メーカーごとの偏った情報、業界の急成長などの弊害から、家電の正しい使い方やPL問題等、消費者へのサービスの向上が問われ始めたことから、メーカー系列店の垣根を越え、家電流通の業界として、家電に関わる諸問題の改善及び地域家電専門店としての教育・指導を目的に、沖繩を除く全国46都道府県に商業(商工)組合が設立され、その全国組織として、全国電機商業組合連合会が設立されました。

【事業活動】

◎教育指導事業では、数多くの家電業者を対象に、家電メーカーに出来ない技術・商品・法令などの講習会を年2回(毎年5月と9月)、定期的に開催しています。

◎消費者対策の一環として、家電お困りごと相談センターを設置し、日々消費者の家電に関するお困りごとの相談に応じています。尚、このセンターのナビダイヤルは行政にも認知されています。又、県下9つの消費者団体長との懇談会、家電大手6社とのトップ会談、更には、県調査指導室との公取協規約指導活動などを定期的に主催し、消費者に快適で安心な家電生活を送って頂くための各種事業を展開しています。

◎共同受注事業では、平成15年より総務省からの委託を受け、県下全域に亘って地デジ放送開始に向けた相談・調査・対策工事などに取り組み、完全地デジ放送移行後の今後は周波数の混信解消対策事業に移行します。

【課題と対策】

我々の業界は家電エコポイント・地デジ需要の追い風から、8年間分の強烈な逆風に切り替わるだけでなく、後継者問題も抱えており、地域家電店として、その存続が懸念されることから、この難局を乗り越えるための経営セミナーを各地で開催し、設立時に立ち返った組合員の経営支援に、組合を挙げて取り組んで参ります。

千葉県醤油工業協同組合

事務局長 山岡 春夫

【組合の概要】

所在地 千葉市中央区富士見2丁目19番13号
電話 043・222・5124
設立 昭和24年9月8日

理事長 太田 昭吉

組合員 31名

出資金 8,780千円

主な事業 組合員の取扱品の共同購入/組合員に対しての転貸融資/組合員の取扱品の共同検査

当組合は昭和24年に設立され、63年の歴史を有する組合です。組合設立当時は247社あった県内業者も、昭和52年には81社となり、現在は31社となりました。

千葉県は日本一の出荷数量で34%のシェアを有する醤油王国です。しかし、大手3社(キッコーマン、ヤマサ、ヒゲタ)との競争、人口の減少、食生活の変化等、我々業界を取り巻く経営環境は大変厳しくなっており、近年の醤油出荷量は減少傾向にあります。このような中で、当組合では、従来の脱脂加工大豆や小麦等の共同購入及び斡旋の他、経営情報研究会を主体とした情報活動等に取り組み、醤油加工品などの関連商品の開発・PR・市場開拓を図ることで、この難局に対応して参ります。

このほか、安心・安全を確立するため、JAS品としての品質検査及び品質管理のための分析を実施するだけでなく、年1回工場確認調査を行い、製造現場と一体となって「品質マネージメントの適切な実施と運用」に努めています。また、毎年10月には多くの工場技術者が参加する「醤油技術研究会」、「醤油鑑評会」、「懇親会」を千葉県産業技術研究所と共同で開催しており、県産醤油の品質向上と工場(製造現場)間の交流を図っています。

醤油は日本古来の調味料であり、日本の食生活に欠くことのできないものです。野菜を中心として多くの食材を使用した和食は栄養学的にみてもバランスのとれたものであり、海外でも健康に良いとして非常に高い評価を得ています。そんな和食に必要な調味料である醤油は、近年、海外での需要が伸びてい

ます。欧米化、中食、外食が進む現代日本の食生活で

すが、今一度伝統的な醸造調味料である醤油を見直し、全国の食卓で

「家庭の味」が復活することを祈念しております。



電位差滴定装置



ケルテック装置

千葉県中古自動車販売商工組合(JU千葉)

専務理事 関 孝之

【組合の概要】

所在地 千葉市稲毛区長沼原町421
 電話 043・257・5257
 設立 昭和51年7月
 理事長 宮崎 登
 組合員 185名
 出資金 89,380千円
 主な事業 中古自動車の流通(オートオークションの開催) / 中古自動車販売業の指導教育 / 中古自動車販売業に関する情報収集及び提供 / 組合員のための用品等の共同購買事業・封印業務(登録代行)

【事業活動】

当組合の中核事業である中古車オークション事業を良くご存知でない方が多いと思いますが、現在に至るモータリゼーションの発展に大きく寄与してきたのが、中古車オークションであり、当組合のオークション事業も設立の昭和51年より、35年の歴史を重ねてきました。

当組合のオークション事業は、ユーザーが新車を購入する際に発生した下取り車をオークション会場でセリにかけ、それを組合員等の中古車販売店が購入し、新しいユーザーに小売りをするという一連の流れの中で、商品となる中古車の価値を正當に評価し、価格が決定されるという点で、今日の適正な中古車流通において、非常に重要な役割を担っております。

首都圏の中でも千葉県は中古車オークションの激戦区であり、野田市の日本一の取引台数を誇るUSS東京、柏市を含む国内4カ所で事業展開しているCAA東京、当組合と同じ千葉市のメーカー系のTAA関東の他、近県の会場と鏑を削っております。

私どもJU千葉は組合員にとって、更に魅力のある会場を目指し、組合の役員等が一体となって日々努力し運営している状況であります。

また、中古車を販売するにあたり、我々の上部団体である日本中古自動車販売商工組合連合会(JU中販連)は平成23年11月より各県の組合員を対象に、安心と信頼に込める販売のプロフェッショナルを認定する「JU中販連の中古自動車販売士制度」をスタートさせ、更なる販売の適正化の指導を徹底するべく活動しています。

また、最近では、同事業に対する海外からの照会も増え、適正な中古車流通による中古車輸出の拡大にも寄与しています。

今後も引き続き、良質な中古車の確保、ユーザーへの適正な販売の指導等を通じ、業界の地位向上に邁進してまいりますので、関係各位のご支援・ご協力をお願い申し上げます。



セリ風景



JU千葉外観

柏市工業団地協同組合

事務局 長嶋 ひとみ

【組合の概要】

所在地 千葉県柏市高田1116番地35
 設立 昭和59年1月
 理事長 藤井 秀美
 組合員 12社
 出資金 292,100千円
 主な事業 共同購買事業 / 共同施設事業 / 共同駐車場事業 / 共同警備保障事業 / 教育情報事業 / 福利厚生事業 / 環境整備事業等

柏市工業団地協同組合は、昭和55年5月に発足した「柏市住工混在地域工場移転促進協議会」に加入していた企業の内の14社により、昭和59年1月に設立されました。柏市では、昭和30年代の工場進出と同時に宅地開発が増加し、市内の

いろいろなところに工場と住宅が隣接して立地するという状況が発生し、生産性の低下や生活環境の悪化をもたらしていました。そのため、このような問題を

を抱える市内企業が工場を移転させ、住宅と工場の分離を行なうとともに、集団化を図り、旧工場周辺の環境純化と生産環境の確保を目指して行なったものです。

土地造成は、公害防止事業団の建設譲渡事業のうち「3号事業」(工場移転用地造成事業)により行ないました。また、工場建設は中小企業事業団の高度化事業のうち「工場等集団化事業」の助成(資金融資)を受けて行ないました。

平成12年9月に工場土地取得資金借入金の償還を完了し、平成13年3月に建物高度化資金借入金の償還を完了しました。そして、同年5月に土地・建物の所有権の組合から組合員への移転登記を完了しました。

現在、当組合は異業種の製造業の中小企業で構成されており、組合員企業12社(金属製品製造業、機械部品製造業、印刷・製本業、食品製造業、合成樹脂製品製造業、金属塗装業、木製品製造業、建設・産業廃棄物処理業、紙器製造業)が集結しております。

そして、4つの委員会・理事会を中心に運営しております。組合活動の再構築とその難局を乗り切っていく為に、組合員一同一致協力して事業の推進をしてまいりますので、行政及び関係機関の一層のご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



千葉県中小企業団体中央会からののご案内 (1・2月開催の主な事業日程)

千葉県中央会は貴協会の会員の皆様をはじめとする県内の中小企業組合等の皆様のご理解ご協力により、今年、創立55周年を迎えることができました。この節目の年を迎え、本会では中小企業の組織化を通じた中小企業振興の意義を唱えるとともに、中小企業組合等の新たな交流と更なる結束を図るため、「創立55周年記念大会及び中小企業団体千葉県新春交流会」を開催いたします。このほか、今後も中小企業組合等の県内唯一の支援機関として中核的な役割を果たせるよう活動してまいりますのでよろしく願っています。

終わりに、平成24年1・2月開催の主な事業日程をご案内させていただきます。ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

- 1月20日(金) 創立55周年記念大会及び中小企業団体千葉県新春交流会 (於:ホテルニューオータニ幕張)
- 1月26日(木) 南房総地域組合懇談会 (於:たてやま夕日海岸ホテル)
- 1月31日(火) 組合決算講習会 千葉会場 (於:ホテルプラザ菜の花)
- 2月3日(金) 組合決算講習会 柏会場 (於:柏商工会議所)
- 2月8日(水) 中小企業連携促進大会 (於:三井ガーデンホテル千葉)

事務所移転のご案内

去る12月12日(月)より、本協会は千葉県中央会とともに、事務所を次の通り移転し、新事務所において業務を開始しております。既に文書にてご案内させて頂いておりますが、改めて、ご確認くださいませようようお願い申し上げます。

〈新住所〉
 〒260-0015
 千葉県中央区富士見2丁目22番2号

千葉中央駅前ビル3階 千葉県中小企業団体中央会内
 〈電話番号〉 043・306・2427
 〈FAX番号〉 043・227・0566

【編集後記】

本年度(2011年度)の活動も今回の第9号の機関紙の発行をもちまして、無事に終えることが出来ました。本協会会員の皆様におかれましては平素より、本会の事業運営につきまして、ご理解ご協力を賜りましたこと、厚くお礼申し上げます。